学籍番号：20HP○○○

氏名：○○○○○○○○

（書き出し）

　今回のテーマは、お勧めの本ということですが、私は○○○○の○○○○という本をお勧めしたいと思います。

（出会い）

　私がこの本に出会ったのは、○○歳くらいのときで、当時自分は○○○○でした。当時もいろいろな本を読んでいたと思いますが、この本は母のお勧めであったらしく、私が途中で飽きて何度放り出しても、なぜか部屋の本棚の上においてありました（しかも立てられていました！）。その後も「あー、○○○○という内容の本でしょ？知ってる知ってる・・・」と内容を知りつつも、その本は自分の部屋にあり続けました。

（好きになった経緯）

　その後数年たち、友人関係や将来の不安に悩んでいたとき、○○局のテレビ番組でその本の特集が組まれていたので、「あー」と思い、なんとはなしに見ていたところ、その番組では著者の○○や○○、○○○した経緯までもが詳細に紹介されていました。著者の生きた時代背景や価値観、その死に様に自分は「ああ、そうだったのか、あの文章はそういう背景で生まれたのか！」と、その本の意味を初めて理解した気がし、そのメッセージに強く共感しました。

（どこが特に好きなのか）

　この本の中で、自分が特に気に入っているのは、「○○○」という章です。この章では、主人公の○○が、○○と出会い、様々な会話をするのですが、特に主人公の「○○○？」という問にたいする、「○○○」という答えが、すごく深い事を言っているように思えるのです。私は友人との関係で、常々「○○○なのではないか？」と疑問を持ち、それが原因で友人を深く傷つけた事もありました。この本を読んで、友人の言っている事が初めて理解できるようになった気がします。

（まとめ）

　上記のような理由により、私はこの本を皆さんに勧めます。特に○○○や○○○な方には、発想を変える良い機会になるのではないかと思うのです。もし興味があれば、同じ著者が書いた○○○や、○○○という本もお薦めです。この文章を読んで、興味を持って読んでくれたらとても嬉しいです。もし読んだことがある人は、感想を教えてくれればもっと嬉しいです。